

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査・学校通信教育調査]

1 幼稚園

(1) 園数及び認可定員数(表1、表2、図1)

- ・ 園数は350園(本園346園、分園4園)で、前年度に比べ16園減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立1園、公立187園、私立162園となっている。
- ・ 認可定員数は64,026人で、前年度に比べ2,540人減少した。

表1 園数 (単位:園)

年度	計	区分		
		国立	公立	私立
令和2年度	366	4	196	169
令和3年度	350	4	187	162

表2 認可定員数 (単位:人)

年度	計	国立	公立	私立
令和2年度	66,566	160	28,295	38,111
令和3年度	64,026	160	26,835	37,031

(2) 学級数(表3)

- ・ 学級数は1,634学級で、前年度に比べ116学級減少した。

表3 学級数 (単位:学級)

年度	計	国立	公立	私立
令和2年度	1,750	5	653	1,092
令和3年度	1,634	5	589	1,040

(3) 園児数(表4、図1、図2)

- ・ 園児数は30,886人(男15,556人、女15,330人)で、前年度に比べ3,490人減少した。
- ・ 年齢別にみると、3歳児9,430人、4歳児10,266人、5歳児11,190人となっている。
- ・ 設置者別にみると、国立98人、公立8,874人、私立21,914人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は18.9人で、前年度に比べ0.7人減少した。
- ・ 定員充足率は、公立33.1%(前年度に比べ3.9ポイント低下)、私立59.2%(同3.2ポイント低下)となっている。

図1 園数、園児数及び教員数の推移

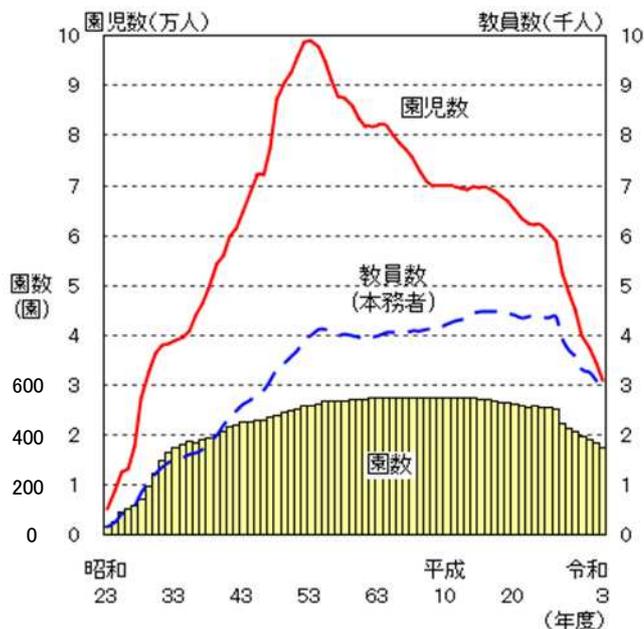


図2 園児数の推移(年齢別)

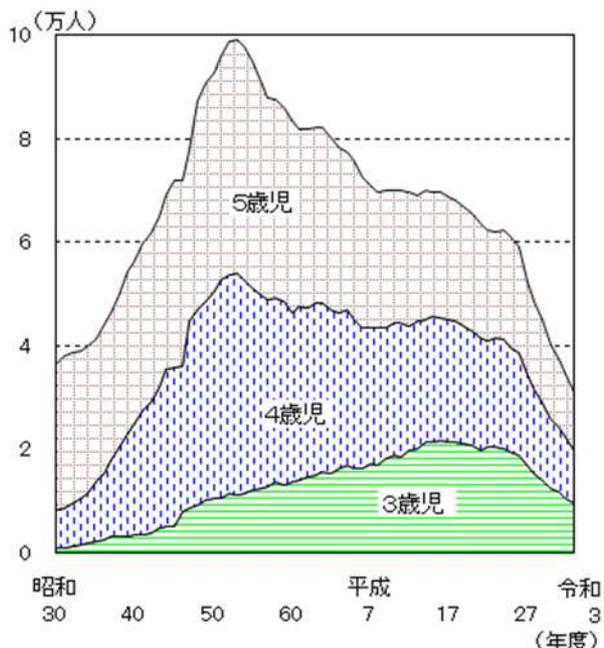


表4 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)			(設置者別)		
		男	女	3歳児	4歳児	5歳児	国立	公立	私立
令和2年度	34,376	17,440	16,936	10,584	11,600	12,192	106	10,474	23,796
令和3年度	30,886	15,556	15,330	9,430	10,266	11,190	98	8,874	21,914

(つづき) (単位：人、%)

年度	1学級当たり 園児数	定員充足率		
		計	公立	私立
令和2年度	19.6	51.6	37.0	62.4
令和3年度	18.9	48.2	33.1	59.2

(4) 教員数(本務者)(表5、図1、図3)

- ・ 教員数は2,937人(男174人、女2,763人)で、前年度に比べ177人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は94.1%で、前年度と同率であった。
- ・ 教員1人当たりの園児数は10.5人(全国11.2人)で、前年度に比べ0.5人減少した。設置者別にみると、公立8.0人、私立12.0人となっている。

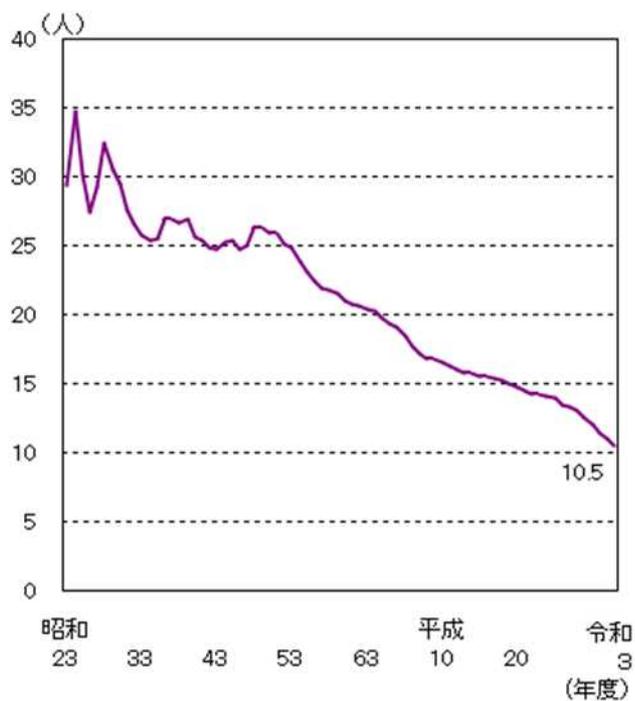
表5 教員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		
		男	女	国立	公立	私立
令和2年度	3,114	185	2,929	8	1,213	1,893
令和3年度	2,937	174	2,763	8	1,110	1,819

(つづき) (単位：人、%)

年度	教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
令和2年度	94.1	11.0	8.6	12.6
令和3年度	94.1	10.5	8.0	12.0

図3 本務教員1人当たりの園児数の推移



2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数及び認可定員数(表6、表7、図4)

- 園数は281園(本園279園、分園2園)で、前年度に比べ20園増加した。
- 設置者別にみると、公立82園、私立199園となっている。
- 認可定員数は43,724人で、前年度に比べ3,280人増加した。

表6 園数 (単位:園)

年度	計	園数		
		分園	公立	私立
令和2年度	261	2	78	183
令和3年度	281	2	82	199

表7 認可定員数 (単位:人)

年度	計	公立	私立
令和2年度	40,444	9,953	30,491
令和3年度	43,724	10,664	33,060

(2) 学級数(表8)

- 学級数は1,342学級で、前年度に比べ96学級増加した。

表8 学級数 (単位:学級)

年度	計	公立	私立
令和2年度	1,246	359	887
令和3年度	1,342	372	970

(3) 園児数(表9、図4、図5)

- 園児数は36,347人(男18,817人、女17,530人)で、前年度に比べ2,503人増加した。
- 年齢別にみると、0歳児1,299人、1歳児3,907人、2歳児4,516人、3歳児8,777人、4歳児8,753人、5歳児9,095人となっている。
- 満3歳以上の園児のうち、教育標準時間認定の園児数は10,078人、保育認定の園児数は16,547人となっている。
- 設置者別にみると、公立7,653人、私立28,694人となっている。
- 1学級当たりの園児数は27.1人で、前年度に比べ0.1人減少した。
- 定員充足率は、公立71.8%(前年度に比べ2.4ポイント低下)、私立86.8%(前年度と同率)となっている。

図4 園数、園児数及び教育・保育職員数の推移

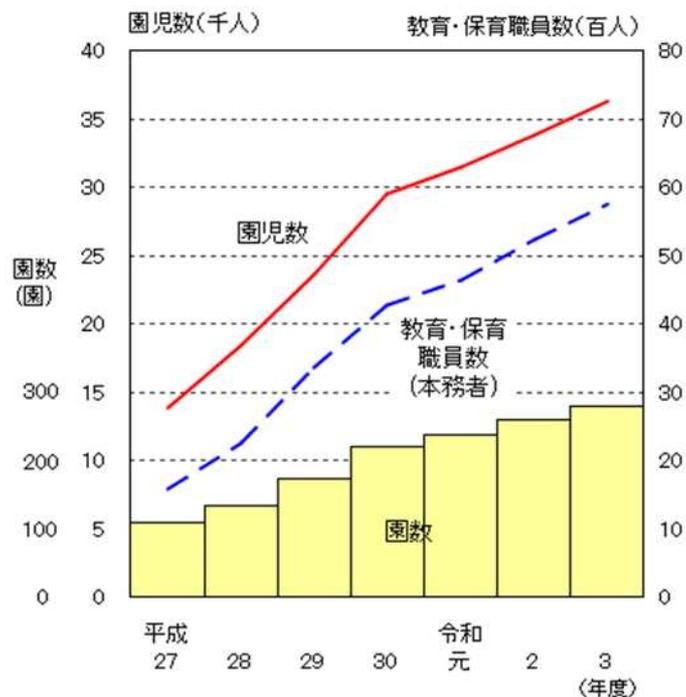


図5 園児数の推移(年齢別)

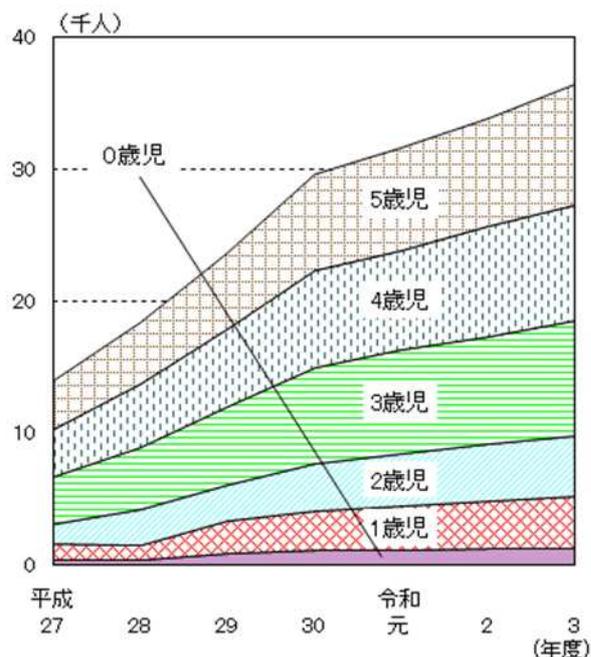


表9 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)					
		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和2年度	33,844	17,565	16,279	1,185	3,646	4,240	8,206	8,383	8,184
令和3年度	36,347	18,817	17,530	1,299	3,907	4,516	8,777	8,753	9,095

(つづき)

(単位：人、%)

年度	(認定区分別(3~5歳))		(設置者別)		1学級当たり 園児数	定員充足率		
	教育標準時間認定	保育認定	公立	私立		計	公立	私立
令和2年度	9,397	15,376	7,390	26,454	27.2	83.7	74.2	86.8
令和3年度	10,078	16,547	7,653	28,694	27.1	83.1	71.8	86.8

(4) 教育・保育職員数（本務者）

(表10、図4、図6)

- ・ 教育・保育職員数は5,769人（男296人、女5,473人）で、前年度に比べ517人増加した。
- ・ 女性教育・保育職員の占める割合は94.9%で、前年度に比べ0.1ポイント減少した。
- ・ 教育・保育職員1人当たりの園児数は6.3人（全国6.2人）で、前年度に比べ0.1人減少した。設置者別にみると、公立6.8人、私立6.2人となっている。

表10 教育・保育職員数（本務者）

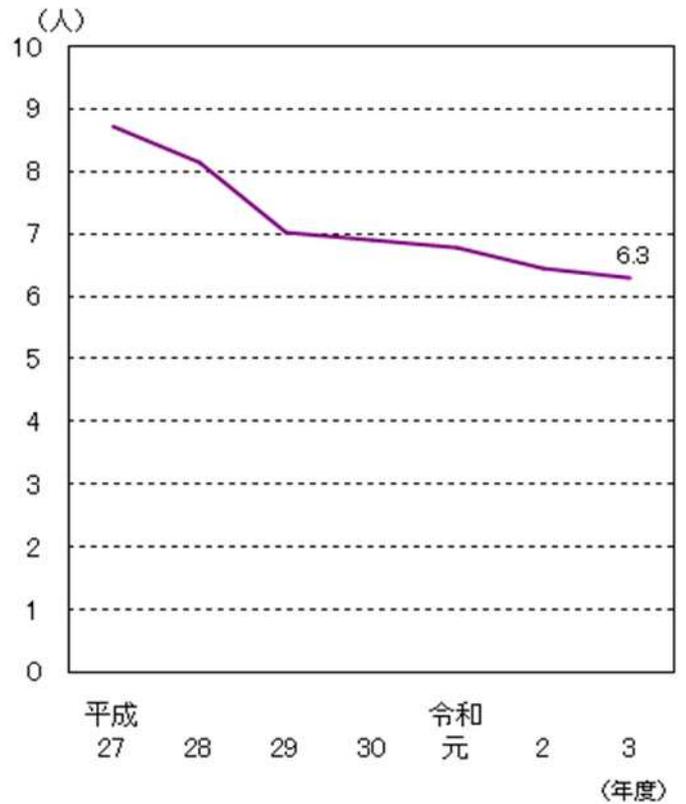
年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
令和2年度	5,252	264	4,988	1,024	4,228
令和3年度	5,769	296	5,473	1,131	4,638

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教育・保育職員数に 占める女性職員の割合	教育・保育職員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
令和2年度	95.0	6.4	7.2	6.3
令和3年度	94.9	6.3	6.8	6.2

図6 本務教育・保育職員1人当たりの園児数の推移



3 小学校

(1) 学校数(表 11、図 7)

- ・ 学校数は 502 校（本校 497 校、分校 5 校）で、前年度に比べ 7 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 2 校、公立 495 校、私立 5 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 337 校で、前年度に比べ 7 校増加した。

表 11 学校数 (単位：校)

年度	計	うち分校	うち特別支援学級のある学校	設置者別		
				国立	公立	私立
令和 2 年度	509	5	330	2	495	5
令和 3 年度	502	5	337	2	495	5

(2) 学級数(表 12)

- ・ 学級数は 7,547 学級で、前年度に比べ 53 学級減少した。
- ・ 複式学級数は 92 学級で、前年度に比べ 10 学級減少した。
- ・ 特別支援学級数は 998 学級で、前年度に比べ 73 学級増加し、学級数に占める割合は 13.2%となっている。

表 12 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	うち複式学級	うち特別支援学級	学級数に占める
				特別支援学級の割合
令和 2 年度	7,600	102	925	12.2
令和 3 年度	7,547	92	998	13.2

(3) 児童数(表 13、図 7、図 8、図 9)

- ・ 児童数は 183,614 人(男 94,052 人、女 89,562 人)で、前年度に比べ 3,640 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,029 人、公立 180,846 人、私立 1,739 人となっている。
- ・ 令和 2 年度間の帰国児童数は 278 人で、前年度間に比べ 3 人増加した。
- ・ 外国人児童数は 3,889 人で、前年度に比べ 95 人増加し、児童数に占める割合は 2.1%となっている。
- ・ 1 学級当たりの児童数は 24.3 人(全国 22.8 人)で、前年度に比べ 0.3 人減少した。

図 7 学校数、児童数及び教員数の推移

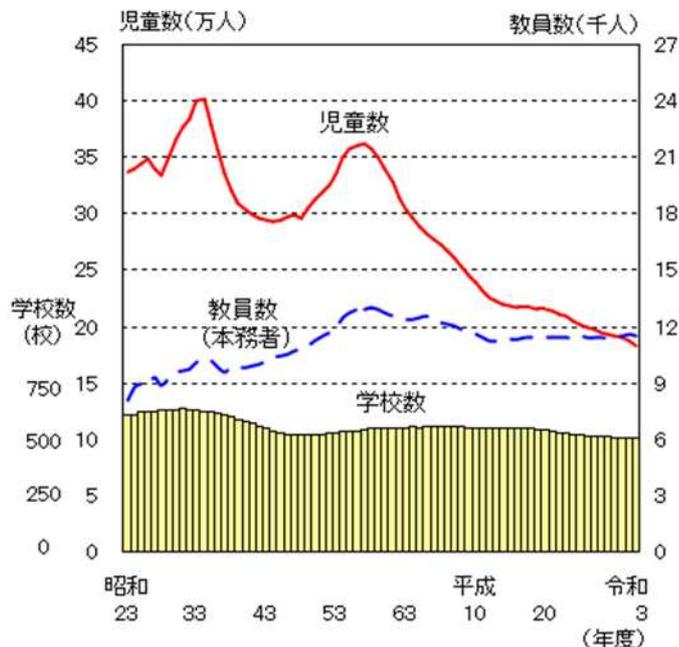


図 8 帰国児童数及び外国人児童数の推移



表 13 児童数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
令和 2 年度	187,254	95,817	91,437	29,896
令和 3 年度	183,614	94,052	89,562	28,663

(つづき)

年度	(学年別)			
	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
令和 2 年度	30,435	31,142	31,682	31,771
令和 3 年度	29,904	30,442	31,109	31,723

(つづき)

年度	(学年別)	(設置者別)		
	6 学年	国立	公立	私立
令和 2 年度	32,328	1,025	184,618	1,611
令和 3 年度	31,773	1,029	180,846	1,739

(つづき)

(単位：人、%)

年度	帰国児童	外国人児童	児童数に占める外国人児童の割合	1 学級当たり児童数
令和 2 年度	275	3,794	2.0	24.6
令和 3 年度	278	3,889	2.1	24.3

* 帰国児童は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 14、図 7)

- ・ 教員数は 11,545 人 (男 4,758 人、女 6,787 人) で、前年度に比べ 19 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 58.8% (全国 62.4%) で、前年度に比べ 0.2 ポイント増加した。
- ・ 教員 1 人当たりの児童数は 15.9 人 (全国 14.7 人) で、前年度に比べ 0.3 人減少した。設置者別にみると、公立 15.9 人、私立 13.5 人となっている。

表 14 教員数 (本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり児童数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
令和 2 年度	11,564	4,785	6,779	44	11,395	125	58.6	16.2	16.2	12.9
令和 3 年度	11,545	4,758	6,787	44	11,372	129	58.8	15.9	15.9	13.5

図 9 1 学級当たりの児童数の推移



4 中学校

(1) 学校数(表 15、図 10)

- ・ 学校数は 291 校（本校 290 校、分校 1 校）で、前年度に比べ 2 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 3 校、公立 260 校、私立 28 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 193 校で、前年度に比べ 5 校増加した。

表 15 学校数 (単位：校)

年度	計	うち特別支援学級のある学校		国立	公立	私立
		うち分校	うち特別支援学級のある学校			
令和 2 年度	293	1	188	3	262	28
令和 3 年度	291	1	193	3	260	28

(2) 学級数(表 16)

- ・ 学級数は 3,602 学級で、前年度に比べ 11 学級増加した。
- ・ 特別支援学級数は 476 学級で、前年度に比べ 16 学級増加し、学級数に占める割合は 13.2%となっている。

表 16 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	学級数に占める特別支援学級の割合	
		うち特別支援学級	特別支援学級の割合
令和 2 年度	3,591	460	12.8
令和 3 年度	3,602	476	13.2

(3) 生徒数(表 17、図 10、図 11、図 12)

- ・ 生徒数は 98,192 人（男 50,030 人、女 48,162 人）で、前年度に比べ 242 人増加した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,072 人、公立 91,965 人、私立 5,155 人となっている。
- ・ 令和 2 年度間の帰国生徒数は 99 人で、前年度間に比べ 32 人減少した。
- ・ 外国人生徒数は 1,778 人で、前年度に比べ 96 人増加し、生徒数に占める割合は 1.8%となっている。
- ・ 1 学級当たりの生徒数は 27.3 人（全国 26.9 人）で、前年度と同数であった。

図 10 学校数、生徒数及び教員数の推移

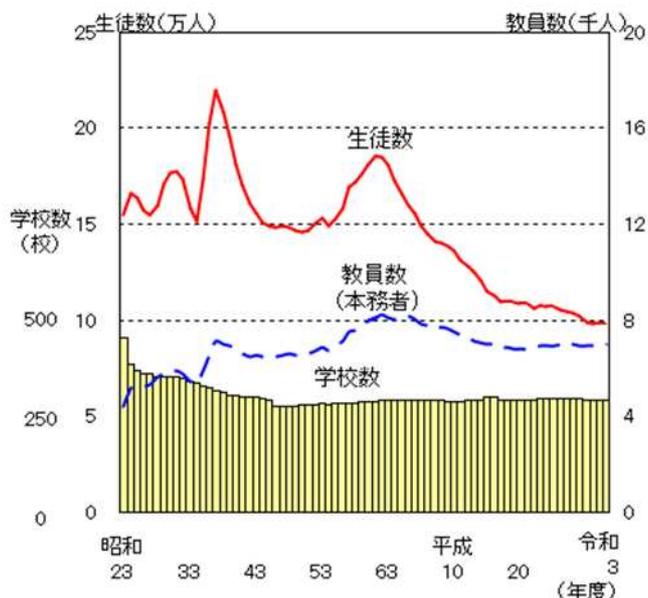


図 11 帰国生徒数及び外国人生徒数の推移

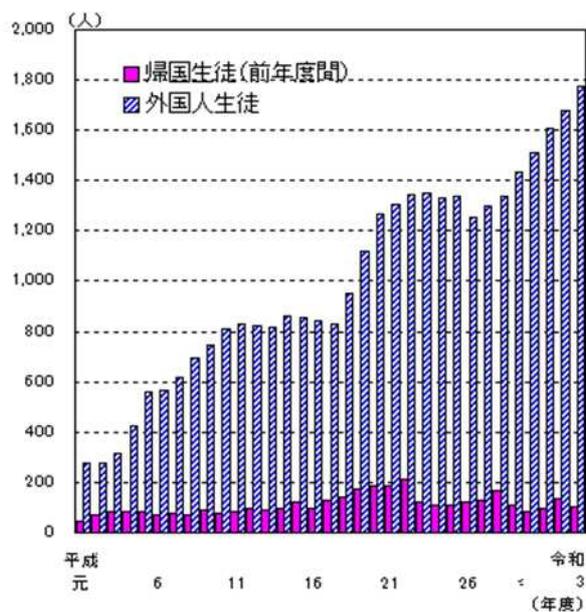


表 17 生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
令和 2 年度	97,950	49,969	47,981	33,146
令和 3 年度	98,192	50,030	48,162	32,326

(つづき)

年度	(学年別)		(設置者別)	
	2 学年	3 学年	国立	公立
令和 2 年度	32,736	32,068	1,070	91,755
令和 3 年度	33,119	32,747	1,072	91,965

(つづき)

年度	(設置者別)	帰国 生徒	外国人 生徒	生徒数に占める 外国人生徒の割合
	私立			
令和 2 年度	5,125	131	1,682	1.7
令和 3 年度	5,155	99	1,778	1.8

(つづき) (単位:人、%)

年度	1 学級当たり 生徒数
令和 2 年度	27.3
令和 3 年度	27.3

* 帰国生徒は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 18、図 10)

- ・ 教員数は 6,980 人 (男 4,213 人、女 2,767 人) で、前年度に比べ 43 人増加した。
- ・ 女性教員の占める割合は 39.6% (全国 44.0%) で、前年度に比べ 0.4 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.1 人 (全国 13.0 人) で、前年度と同数であった。設置者別にみると、公立 14.1 人、私立 13.2 人となっている。

表 18 教員数 (本務者)

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
令和 2 年度	6,937	4,217	2,720	57	6,503	377	39.2	14.1	14.1	13.6
令和 3 年度	6,980	4,213	2,767	56	6,533	391	39.6	14.1	14.1	13.2

図 12 1 学級当たりの生徒数の推移



5 義務教育学校

(1) 学校数(表 19)

- ・ 学校数は1校(本校のみ)で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別としては公立学校であり、特別支援学級を置いている。

(2) 学級数(表 19)

- ・ 学級数は11学級で、前年度と同数であった。
- ・ 特別支援学級数は2学級で、前年度と同数であった。学級数に占める割合は18.2%となっている。

表 19 学校数及び学級数

(単位：校、学級、%)

年度	学校数			(設置者別)			学級数			学級数に占める 特別支援学級の 割合
	計	うち分校	うち特別 支援学級のある学級	国立	公立	私立	計	うち 複式学級	うち特別 支援学級	
令和2年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2
令和3年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2

(3) 児童生徒数(表 20)

- ・ 児童生徒数は109人(男60人、女49人)で、前年度に比べ8人減少した。
- ・ 1学級当たりの児童生徒数は9.9人(全国20.4人)で、前年度に比べ0.7人減少した。

表 20 児童生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)					
		男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
令和2年度	117	62	55	11	14	11	9	9	23
令和3年度	109	60	49	6	9	13	11	10	10

(つづき)

(単位：人)

年度	(学年別)			(設置者別)			帰国 児童生徒	外国人 児童生徒	1学級当たり 児童生徒数
	7学年	8学年	9学年	国立	公立	私立			
令和2年度	12	16	12	-	117	-	-	-	10.6
令和3年度	23	11	16	-	109	-	-	-	9.9

*帰国児童生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童生徒をいう。

(4) 教員数(本務者)(表 21)

- ・ 教員数は21人(男14人、女7人)で、前年度と同数であった。
- ・ 女性教員の占める割合は33.3%(全国53.3%)で、前年度に比べ4.8ポイント低下した。
- ・ 教員1人当たりの児童生徒数は5.2人(全国10.9人)で、前年度に比べ0.4人減少した。

表 21 教員数(本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり 児童生徒数
		男	女	国立	公立	私立		
令和2年度	21	13	8	-	21	-	38.1	5.6
令和3年度	21	14	7	-	21	-	33.3	5.2

6 高等学校

(全日制・定時制)

(1) 学校数(表 22、図 13)

- ・ 学校数は 138 校（本校 133 校、分校 5 校）で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別にみると、公立 95 校（本校 90 校、分校 5 校）、私立 43 校（本校のみ）となっている。
- ・ 課程別にみると、全日制課程のみを置く学校が 117 校、定時制課程のみを置く学校が 2 校、全日制・定時制の両課程を併置している学校が 19 校となっている。

表 22 学校数

年度	計	(設置者別)				
		うち分校	公立	うち分校	私立	うち分校
令和 2 年度	138	5	95	5	43	-
令和 3 年度	138	5	95	5	43	-

(つづき) (単位：校)

年度	(課程別)		
	全日制のみ	定時制のみ	全日制・定時制併置
令和 2 年度	117	2	19
令和 3 年度	117	2	19

図 13 学校数、生徒数及び教員数の推移



(2) 小学科数(本科)(表 23)

- ・ 小学科数は、全日制 250 学科、定時制 21 学科、計 271 学科となっている。
- ・ 学科別にみると、普通科が 119 学科で最も多く、次いで、工業科 49 学科、商業科 26 学科、農業科 20 学科の順となっている。

表 23 小学科数(本科)

(単位：学科)

年度	計	(課程別)		(学科別)								
		全日制	定時制	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他
令和 2 年度	274	253	21	120	19	53	26	4	3	6	10	33
令和 3 年度	271	250	21	119	20	49	26	4	3	6	10	34

* 小学科数は生徒が在籍している学科の数である。

(3) 生徒数(表 24、表 25、図 13、図 14)

- ・ 生徒数は 91,613 人（男 47,171 人、女 44,442 人）で、前年度に比べ 3,039 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、公立 60,014 人、私立 31,599 人となっている。
- ・ 全生徒数のうち本科の生徒数は 91,582 人で、前年度に比べ 3,039 人減少した。また、専攻科の生徒数は 31 人で、前年度と同数であった。
- ・ 本科の生徒数のうち、全日制課程の生徒数は 88,958 人で、前年度に比べ 2,774 人減少し、本科の生徒数に占める割合は 97.1%となっている。

- ・ 本科の生徒数のうち、定時制課程の生徒数は2,624人で、前年度に比べ265人減少した。
- ・ 本科の生徒数を学科別にみると、普通科が62,556人(全体の68.3%)で最も多く、次いで、商業科7,460人(同8.1%)、工業科6,215人(同6.8%)、総合学科5,230人(同5.7%)の順となっている。
- ・ 令和2年度間の帰国生徒数(本科)は42人(公立12人、私立30人)で、前年度間に比べ3人減少した。
- ・ 外国人生徒数は1,152人(公立745人、私立407人)で、前年度に比べ46人増加し、全生徒数に占める割合は1.3%となっている。

図14 学科別生徒数(本科)

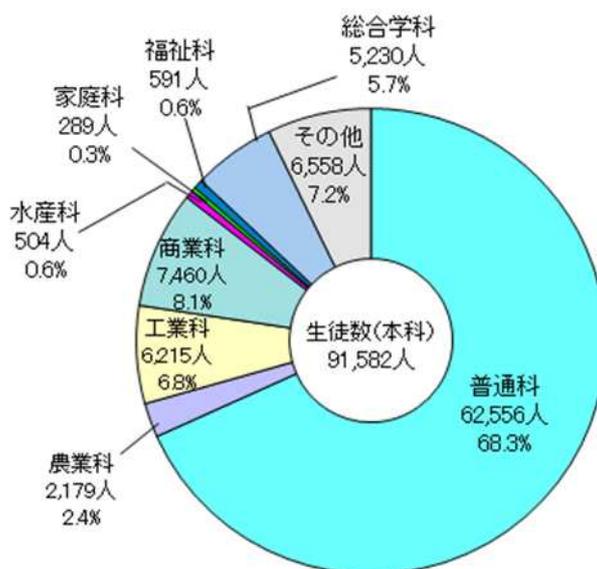


表24 生徒数

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		(本科)			(専攻科)	本科生徒数のうち、 全日制課程の生徒の割合
		男	女	公立	私立	計	全日制	定時制	全日制	
令和2年度	94,652	48,860	45,792	63,387	31,265	94,621	91,732	2,889	31	96.9
令和3年度	91,613	47,171	44,442	60,014	31,599	91,582	88,958	2,624	31	97.1

表25 帰国生徒数(本科)及び外国人生徒数(単位:人、%)

年度	帰国生徒			外国人生徒			全生徒数に占める 外国人生徒の割合
	計	公立	私立	計	公立	私立	
令和2年度	45	26	19	1,106	734	372	1.2
令和3年度	42	12	30	1,152	745	407	1.3

* 帰国生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 入学者数(本科)(表26)

- ・ 本科の入学者数は29,868人(全日制課程29,222人、定時制課程646人)で、前年度に比べ1,478人減少した。
- ・ 入学定員数に対する入学者の割合は、公立90.7%、私立91.1%となっている。
- ・ 入学志願者数に対する入学者の割合は、公立93.9%、私立39.3%となっている。

表26 入学者数、入学定員数及び入学志願者数(本科)

年度	入学者 計	(課程別)		(設置者別)		入学定員		入学定員数に対する入学者数の割合	
		全日制	定時制	公立	私立	公立	私立	公立	私立
令和2年度	31,346	30,480	866	20,369	10,977	21,840	12,210	93.3	89.9
令和3年度	29,868	29,222	646	18,741	11,127	20,660	12,210	90.7	91.1

(つづき)

(単位:人、%)

年度	入学志願者		入学志願者数に対する入学者数の割合	
	公立	私立	公立	私立
令和2年度	21,978	29,450	92.7	37.3
令和3年度	19,961	28,284	93.9	39.3

(5) 教員数（本務者）（表 27、図 13、図 15）

- ・ 教員数は 6,441 人（男 4,481 人、女 1,960 人）で、前年度に比べ 222 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 30.4%（全国 32.9%）で、前年度に比べ 0.1 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.2 人（全国 13.3 人）で、前年度と同数であった。設置者別にみると、公立 13.1 人、私立 17.0 人となっている。

表 27 教員数（本務者）

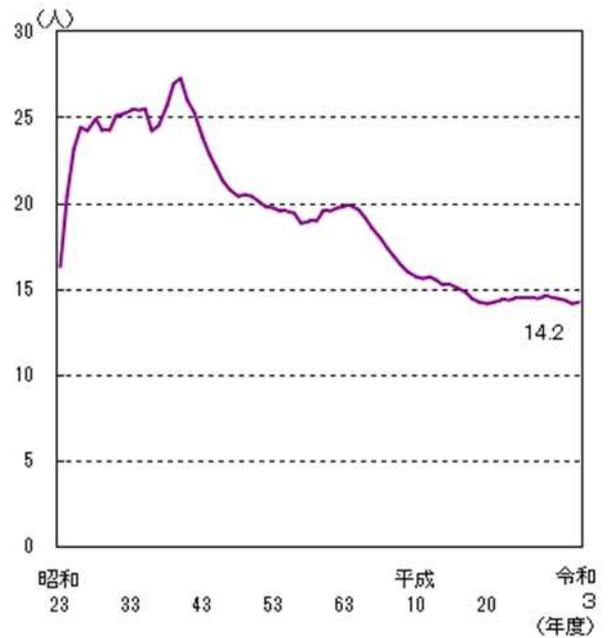
年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
令和 2 年度	6,663	4,642	2,021	4,752	1,911
令和 3 年度	6,441	4,481	1,960	4,579	1,862

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		計	公立	私立
令和 2 年度	30.3	14.2	13.3	16.4
令和 3 年度	30.4	14.2	13.1	17.0

図 15 本務教員 1 人当たりの生徒数の推移



(通信制)

(1) 学校数(表 28)

- ・ 学校数は 2 校（うち定時制と併置 1 校）で、前年度と同数であった。

(2) 生徒数(表 28、図 16)

- ・ 生徒数は 2,307 人（男 1,014 人、女 1,293 人）で、前年度に比べ 97 人増加した。
- ・ 年齢別にみると、10 歳代が全体の 78.1% を占め最も多く、次いで、20 歳代が 15.0%、30 歳代が 4.2% の順となっている。

(3) 教員数（本務者）（表 28）

- ・ 教員数は 71 人（男 43 人、女 28 人）で、前年度に比べ 1 人減少した。

図 16 年齢別生徒数

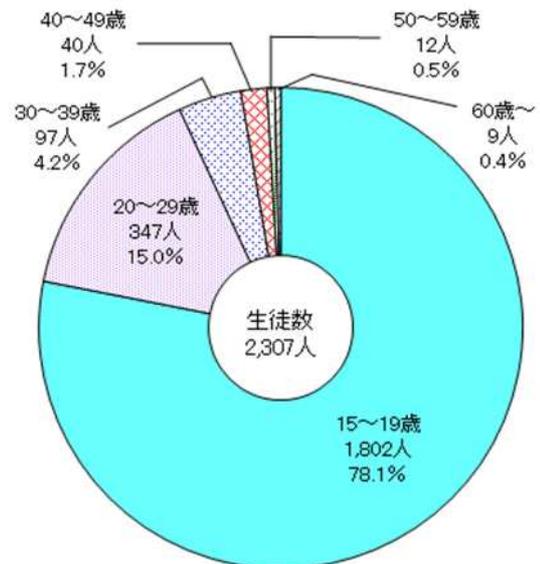


表 28 学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人)

年度	学校			生徒				教員					
	計	公立	私立	計	(男女別)		(設置者別)		計	(男女別)		(設置者別)	
					男	女	公立	私立		男	女	公立	私立
令和 2 年度	2	1	1	2,210	1,002	1,208	1,328	882	72	45	27	40	32
令和 3 年度	2	1	1	2,307	1,014	1,293	1,330	977	71	43	28	39	32

7 特別支援学校

(1) 学校数(表 29、図 17)

- 学校数は 40 校で、前年度に比べ 1 校増加した。

(2) 学級数(表 29)

- 学級数は 1,286 学級で、前年度に比べ 35 学級増加した。

表 29 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

年度	学校計	学級				
		計	幼稚部	小学部	中学部	高等部
令和 2 年度	39	1,251	12	571	302	366
令和 3 年度	40	1,286	13	591	307	375

(3) 在学者数(表 30、図 17、図 18)

- 在学者数は 5,040 人(男 3,343 人、女 1,697 人)で、前年度に比べ 42 人増加した。

表 30 在学者数

年度	計	(男女別)		(部別)	
		男	女	幼稚部	小学部
令和 2 年度	4,998	3,291	1,707	35	1,817
令和 3 年度	5,040	3,343	1,697	40	1,835

(つづき) (単位：人)

年度	(部別)	
	中学部	高等部
令和 2 年度	1,035	2,111
令和 3 年度	1,052	2,113

(4) 教員数(本務者)(表 31、図 17)

- 教員数は 2,865 人(男 1,017 人、女 1,848 人)で、前年度に比べ 70 人増加した。

表 31 教員数(本務者) (単位：人)

年度	計	男	女
令和 2 年度	2,795	992	1,803
令和 3 年度	2,865	1,017	1,848

図 17 学校数、在学者数及び教員数の推移

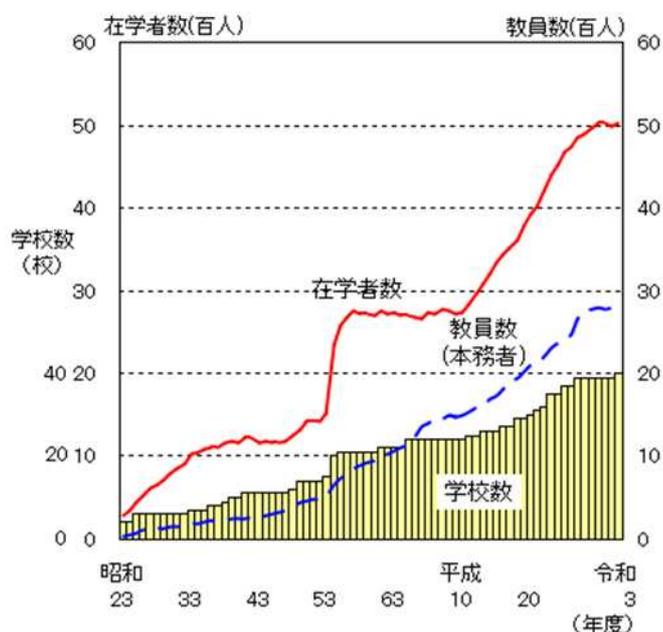
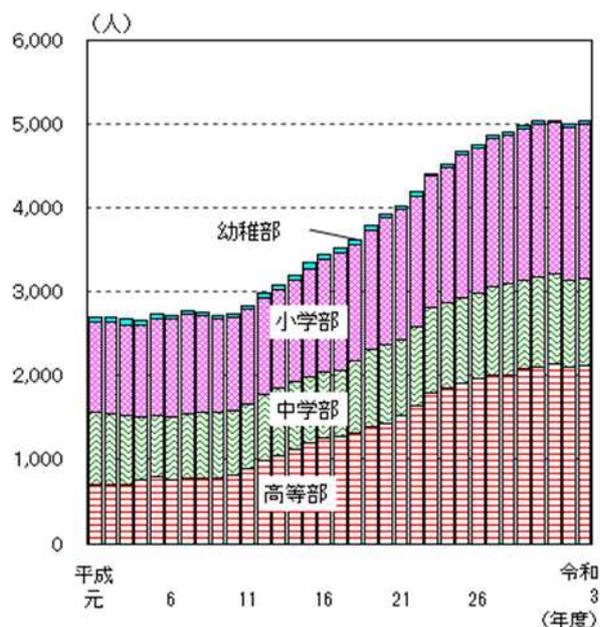


図 18 在学者数の推移(幼・小・中・高等部別)



8 専修学校

(1) 学校数(表 32、図 19)

- ・ 学校数は 92 校で、前年度に比べ 1 校増加した。
- ・ 設置者別にみると、公立 10 校、私立 82 校となっている。

表 32 学校数 (単位：校)

年度	計	公立	私立
令和 2 年度	91	10	81
令和 3 年度	92	10	82

(2) 学科数(表 33)

- ・ 学科数は、高等課程 18 学科、専門課程 203 学科、一般課程 5 学科、計 226 学科となっている。
- ・ 分野別にみると、医療関係が 50 学科で最も多く、次いで、商業実務関係 43 学科、文化・教養関係 41 学科、工業関係 34 学科、衛生関係 31 学科の順となっている。
- ・ 修業年限別にみると、1 年～1 年 11 か月が 31 学科、2 年～2 年 11 か月が 103 学科、3 年以上が 92 学科となっている。
- ・ 昼夜別にみると、昼の課程が 218 学科、夜及び昼夜の課程が 8 学科となっている。

表 33 学科数

年度	計	(課程別)			(分野別)								
		高等課程	専門課程	一般課程	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	
令和 2 年度	242	18	216	8	31	6	55	32	13	45	14	46	
令和 3 年度	226	18	203	5	34	1	50	31	13	43	13	41	

(つづき)

(単位：学科)

年度	(修業年限別)			(昼夜別)	
	1 年～1 年 11 か月	2 年～2 年 11 か月	3 年以上	昼	夜及び昼夜
令和 2 年度	36	111	95	233	9
令和 3 年度	31	103	92	218	8

(3) 生徒数(表 34、図 19、図 20、図 21)

- ・ 生徒数は 14,821 人(男 6,621 人、女 8,200 人)で、前年度に比べ 599 人増加した。
- ・ 課程別にみると、高等課程 1,338 人、専門課程 12,981 人、一般課程 502 人となっている。
- ・ 学科別にみると、医療関係が最も多く 4,417 人で、次いで、文化・教養関係 2,704 人、商業実務関係 2,652 人、工業関係 2,449 人、衛生関係 1,511 人の順となっている。

表 34 生徒数

(単位：人)

年度	計	(男女別)		(課程別)		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
令和 2 年度	14,222	6,283	7,939	1,340	12,528	354
令和 3 年度	14,821	6,621	8,200	1,338	12,981	502

図 19 学校数、生徒数及び教員数の推移

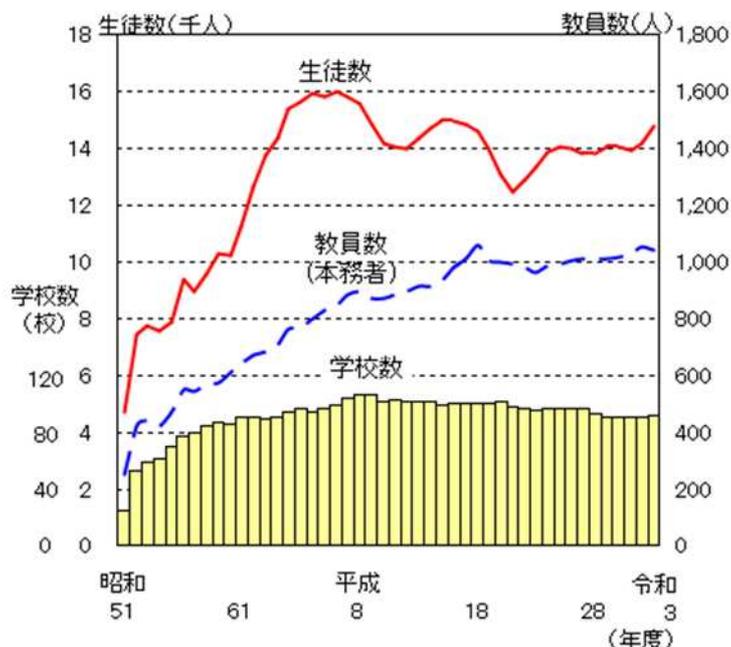


図 20 学科別生徒数

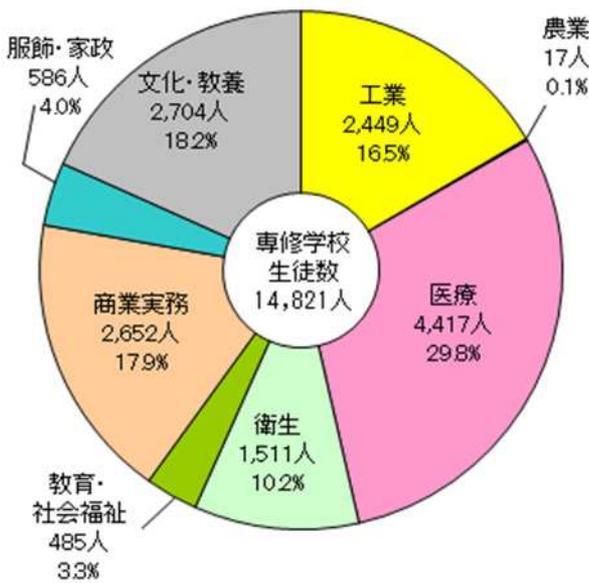
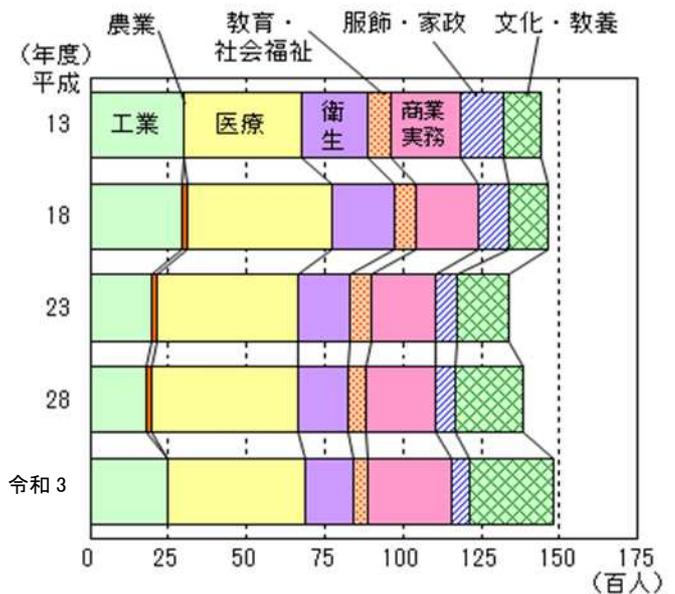


図 21 学科別生徒数の推移



(4) 入学者数 (春期) (表 35、図 22)

- 令和 3 年 4 月 1 日から令和 3 年 5 月 1 日までの入学者数は 6,824 人 (高等課程 484 人、専門課程 5,856 人、一般課程 484 人) で、前年度間に比べ 412 人増加した。
- 春期の入学定員数に対する入学者の割合は、73.2%となっている。

図 22 入学定員数に対する入学者の割合 (春期) の推移

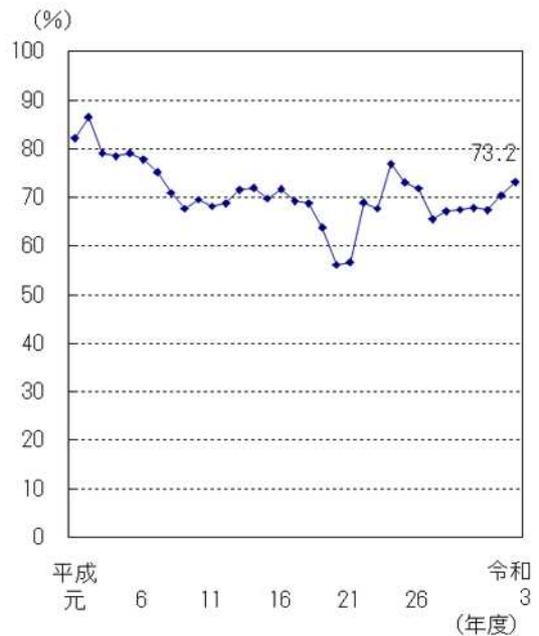


表 35 入学者数及び入学定員数 (春期)

(単位: 人、%)

年度	入学者 (春期)			入学定員 (春期)	入学定員数に対する入学者の割合
	計	高等課程	専門課程		
令和 2 年度	6,412	488	5,596	328	70.4
令和 3 年度	6,824	484	5,856	484	73.2

(5) 卒業者数 (表 36)

- 令和 2 年度間の卒業者数は 5,463 人 (高等課程 431 人、専門課程 4,691 人、一般課程 341 人) で、前年度間に比べ 26 人減少した。

表 36 卒業者数 (単位: 人)

年度	計	高等課程	専門課程	一般課程
令和元年度間	5,489	369	4,762	358
令和 2 年度間	5,463	431	4,691	341

(6) 教員数(表 37、図 19)

- ・ 教員数は、本務者 1,041 人 (男 488 人、女 553 人)、兼務者 2,902 人 (男 1,591 人、女 1,311 人) で、前年度に比べ、本務者は 12 人減少し、兼務者は 6 人減少した。

表 37 教員数

(単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
令和 2 年度	1,053	503	550	2,908	1,613	1,295
令和 3 年度	1,041	488	553	2,902	1,591	1,311

9 各種学校

(1) 学校数(表 38、図 23)

- 学校数は 26 校(私立のみ)で、前年度と同数であった。

(2) 課程数(表 38)

- 課程数は、衛生関係 1 課程、商業実務関係 10 課程、家政関係 4 課程、文化・教養関係 10 課程、その他 10 課程、計 35 課程となっている。

表 38 学校数及び課程数

年度	学校計	課程計	(分野別)	
			衛生	商業実務
令和 2 年度	26	35	1	10
令和 3 年度	26	35	1	10

(つづき) (単位：校、課程)

年度	(分野別)		
	家政	文化・教養	その他
令和 2 年度	4	9	11
令和 3 年度	4	10	10

(3) 生徒数(表 39、図 23、図 24)

- 生徒数は 1,234 人(男 609 人、女 625 人)で、前年度に比べ 181 人減少した。
- 課程別にみると、文化・教養関係が 436 人で最も多く、次いで、商業実務関係 254 人の順となっている。

表 39 生徒数 (単位：人)

年度	計	男	女
令和 2 年度	1,415	704	711
令和 3 年度	1,234	609	625

(4) 入学者数(表 40)

- 令和 3 年 4 月 1 日から令和 3 年 5 月 1 日までの入学者数は 223 人(男 115 人、女 108 人)で、前年度間に比べ 15 人減少した。

表 40 入学者数 (単位：人)

年度	計	男	女
令和 2 年度	238	116	122
令和 3 年度	223	115	108

図 23 学校数、生徒数及び教員数の推移

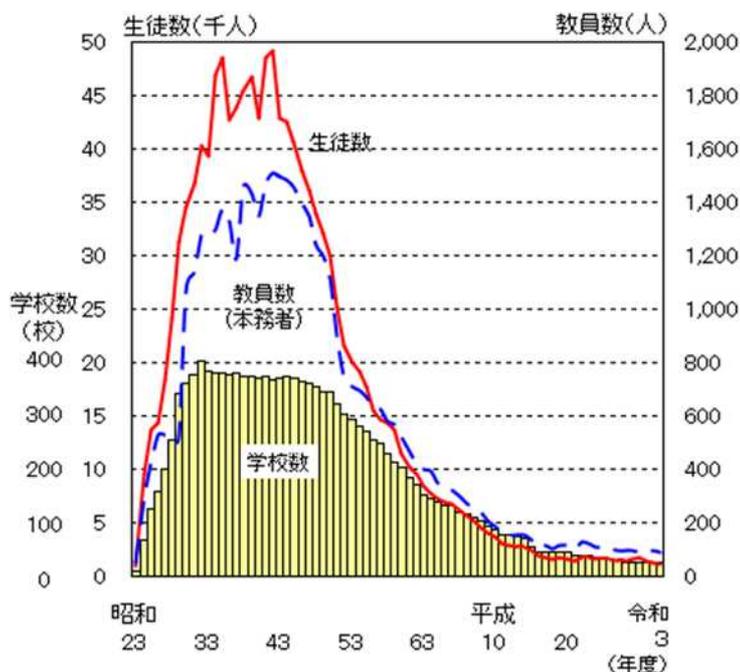
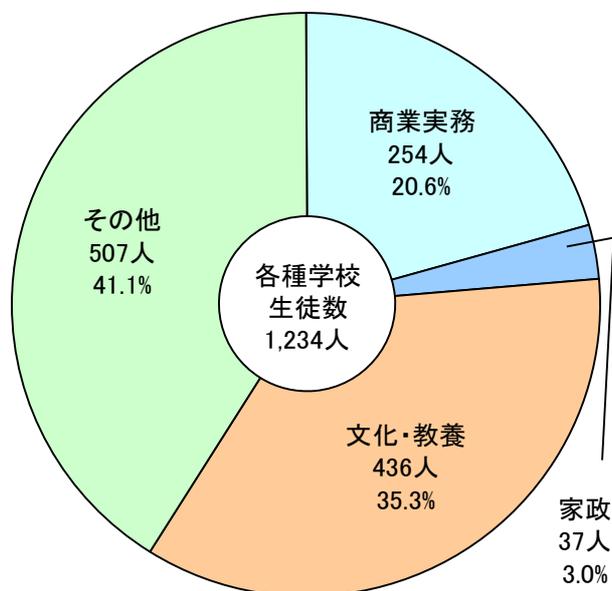


図 24 学科別生徒数



(5) 卒業者数(表 41)

- ・ 令和 2 年度間の卒業者数は 534 人（男 269 人、女 265 人）で、前年度間に比べ 39 人減少した。

表 41 卒業者数 (単位：人)

年度	計	男	女
令和元年度間	573	293	280
令和 2 年度間	534	269	265

(6) 教員数(表 42、図 23)

- ・ 教員数は、本務者 96 人（男 31 人、女 65 人）、兼務者 110 人（男 25 人、女 85 人）で、前年度に比べ、本務者は 4 人減少し、兼務者は 2 人増加した。

表 42 教員数 (単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
令和 2 年度	100	29	71	108	20	88
令和 3 年度	96	31	65	110	25	85

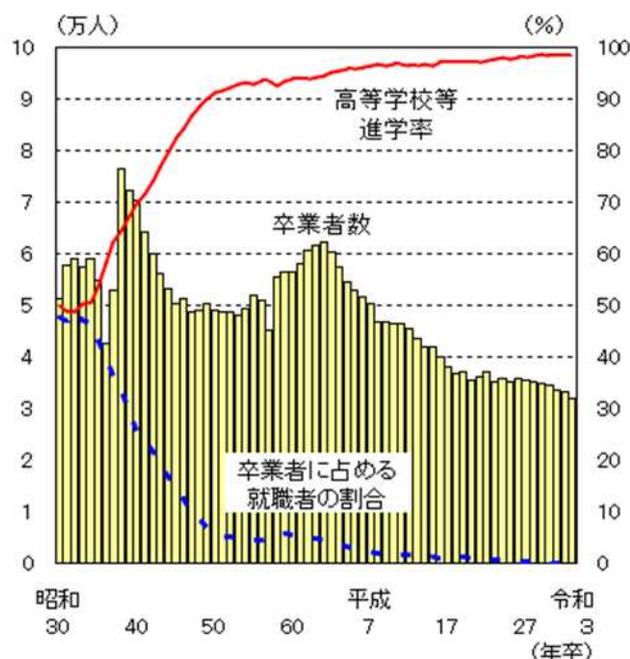
[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業後の状況

(1) 進路別卒業生数(表 43、表 44、表 45、図 25)

- 令和3年3月の卒業生数は32,050人(男16,474人、女15,576人)で、前年に比べ1,328人減少した。
- 高等学校等進学者数は31,571人(男16,170人、女15,401人)で、前年に比べ1,299人減少した。
- 専修学校及び各種学校への進学・入学者数は68人(男47人、女21人)で、前年に比べ12人減少した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は13人(男13人、女0人)で、前年に比べ5人増加した。
- 就職者数は、93人(男77人、女16人)で、前年に比べ4人減少した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者18人(男17人、女1人)を含んでいる。

図 25 中学校卒業生数、高等学校等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移



(2) 高等学校等進学率(表 43、図 25)

- 高等学校等進学率は98.5%(全国98.9%)で、前年と同率であった。男子の進学率は98.2%、女子は98.9%で、前年に比べ男子は0.1ポイント上昇し、女子は同率であった。

(3) 卒業生に占める就職者の割合(表 45、図 25)

- 卒業生に占める就職者の割合は0.3%(全国0.2%)で、前年と同率であった。

表 43 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等進学者(A)			専修学校(高等課程)進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	33,378	17,175	16,203	32,870	16,844	16,026	71	40	31
令和3年3月	32,050	16,474	15,576	31,571	16,170	15,401	62	44	18

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E) (左記A~Dを除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	9	6	3	8	7	1	89	72	17
令和3年3月	6	3	3	13	13	-	82	67	15

(つづき)

(単位:人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記A~Dのうち就職している者			高等学校等進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	326	202	124	5	4	1	12	10	2	98.5	98.1	98.9
令和3年3月	315	177	138	1	-	1	18	17	1	98.5	98.2	98.9

表 44 表 43 就職者等 (E) の内訳

年月	就職者等計			(内訳)												(再掲) 左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者		
				自営業主等 (A)			常用労働者						臨時労働者 (D)					
	計	男	女	計	男	女	無期雇用労働者 (B)			有期雇用労働者 (C)			計	男	女	計	男	女
令和 2 年 3 月	89	72	17	8	8	-	68	57	11	11	6	5	2	1	1	9	4	5
令和 3 年 3 月	82	67	15	20	17	3	51	39	12	10	10	-	1	1	-	4	4	-

表 45 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表 43 (再掲) A~D のうち就職している者			うち、表 44 (再掲) 左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
				計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 2 年 3 月	97	79	18	12	10	2	9	4	5	0.3	0.5	0.1
令和 3 年 3 月	93	77	16	18	17	1	4	4	-	0.3	0.5	0.1

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- ・ 卒業者のうち、表 43 「左記 A~D のうち就職している者」並びに表 44 「自営業主等 (A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者 (B)」、及び「(再掲) 左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

2 義務教育学校卒業後の状況

(1) 進路別卒業生数(表 46)

- ・ 令和3年3月の卒業生数は12人(男5人、女7人)であった。
- ・ 高等学校等進学者数は12人(男5人、女7人)であった。

(2) 高等学校等進学率(表 46)

- ・ 高等学校等進学率は100.0%(全国98.6%)で、前年に比べ5.6ポイント上昇した。

表 46 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)			専修学校(高等課程) 進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	18	10	8	17	10	7	-	-	-
令和3年3月	12	5	7	12	5	7	-	-	-

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等 入学者(C)			公共職業能力開発施設等 入学者(D)			就職者等(E) (左記A~Dを除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(つづき)

(単位:人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記A~Dのうち就職している者			高等学校等 進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	94.4	100.0	87.5
令和3年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0

3 高等学校卒業後の状況

(全日制・定時制)

(1) 進路別卒業生数

(表 47、表 48、表 49、図 26、図 27)

- 令和3年3月の卒業生数(全日制課程・定時制課程)は31,272人(男16,256人、女15,016人)で、前年に比べ582人減少した。
- 大学等進学者数は16,854人(男8,790人、女8,064人)で、前年に比べ144人減少した。
- 専修学校(専門課程)進学者数は5,435人(男2,234人、女3,201人)で、前年に比べ175人増加した。
- 専修学校(一般課程)等入学者数は1,237人(男673人、女564人)で、前年に比べ176人増加した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は152人(男137人、女15人)で、前年に比べ43人増加した。
- 就職者数は、6,533人(男3,887人、女2,646人)で、前年に比べ712人減少した。
- 大学等進学率は53.9%(全国57.4%)で、前年に比べ0.5ポイント上昇した。男子の進学率は54.1%(全国55.2%)、女子は53.7%(全国59.6%)で、前年に比べ男子は0.8ポイント、女子は0.3ポイント、それぞれ上昇した。
- 専修学校(専門課程)進学率は17.4%(男13.7%、女21.3%)(全国17.3%)で、前年に比べ0.9ポイント上昇した。
- 卒業生に占める就職者の割合は20.9%(男23.9%、女17.6%)(全国15.7%)で、前年に比べ1.8ポイント低下した。

図 26 高等学校卒業生数、大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

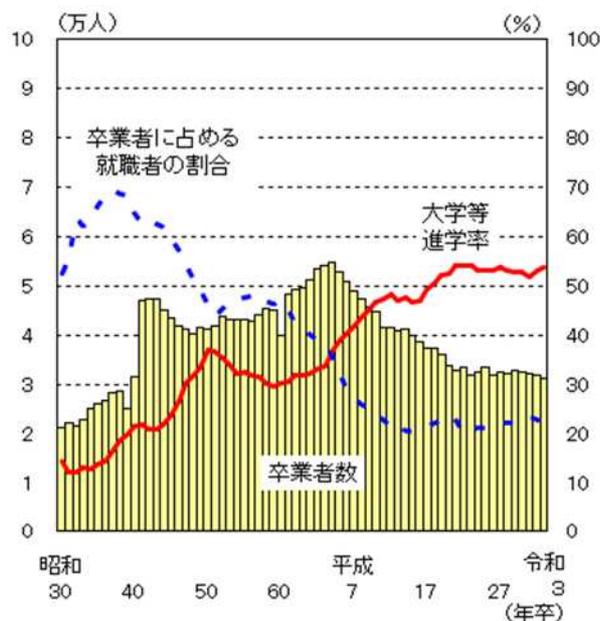


図 27 男女別大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

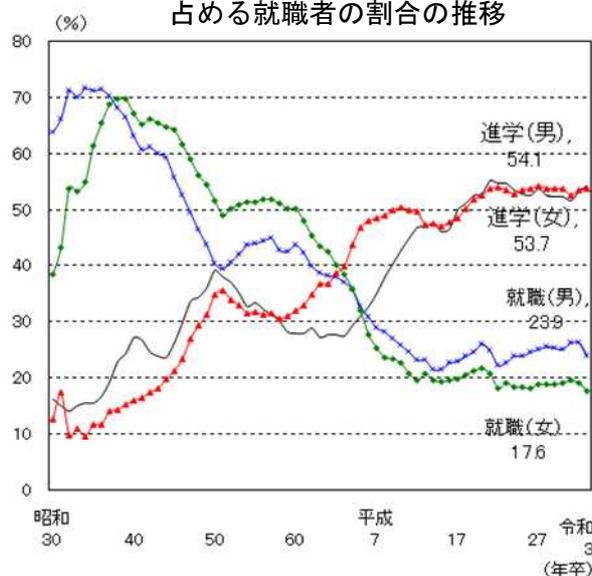


表 47 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進学者(A)			専修学校(専門課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	31,854	16,293	15,561	16,998	8,684	8,314	5,260	2,083	3,177	1,061	508	553
令和3年3月	31,272	16,256	15,016	16,854	8,790	8,064	5,435	2,234	3,201	1,237	673	564

(つづき)

年月	公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E)(左記A~Dを除く)			左記以外の者			不詳・死亡		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	109	100	9	7,360	4,339	3,021	1,061	576	485	5	3	2
令和3年3月	152	137	15	6,614	3,917	2,697	977	504	473	3	1	2

(つづき)

(単位：人、%)

年月	(再掲)左記A～Dのうち就職している者			大学等進学率			専修学校(専門課程)進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	-	-	-	53.4	53.3	53.4	16.5	12.8	20.4
令和3年3月	12	5	7	53.9	54.1	53.7	17.4	13.7	21.3

表 48 表 47 就職者等(E)の内訳

年月	就職者等計			(内訳)											
				自営業主等(A)			常用労働者						臨時労働者(D)		
	計	男	女	計	男	女	無期雇用労働者(B)			有期雇用労働者(C)			計	男	女
令和2年3月	7,360	4,339	3,021	86	50	36	7,145	4,230	2,915	31	19	12	98	40	58
令和3年3月	6,614	3,917	2,697	63	39	24	6,447	3,841	2,606	26	8	18	78	29	49

(つづき)

(単位：人)

年月	(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者		
	計	男	女
令和2年3月	14	9	5
令和3年3月	11	2	9

表 49 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表47A～Dのうち就職している者			うち、表48(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	7,245	4,289	2,956	-	-	-	14	9	5	22.7	26.3	19.0
令和3年3月	6,533	3,887	2,646	12	5	7	11	2	9	20.9	23.9	17.6

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

卒業者のうち、表47「左記A～Dのうち就職している者」並びに表48「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

(2) 大学学部及び短期大学本科への進学者数(表50、図28)

- ・ 大学等進学者のうち、大学学部及び短期大学本科への進学者数は16,824人で、前年に比べ146人減少した。
- ・ 大学学部への進学者数は15,687人(男8,605人、女7,082人)で、前年に比べ72人減少し、卒業者に占める割合は50.2%となっている。
- ・ 短期大学本科への進学者数は1,137人(男166人、女971人)で、前年に比べ74人減少し、卒業者に占める割合は3.6%となっている。

- 男子の大学学部への進学率は52.9%で、前年に比べ0.5ポイント上昇した。また、短期大学本科への進学率は1.0%で、前年に比べ0.2ポイント上昇した。
- 女子の大学学部への進学率は47.2%で、前年に比べ0.8ポイント上昇した。また、短期大学本科への進学率は6.5%で、前年に比べ0.5ポイント低下した。

図 28 男女別大学学部及び短期大学本科への進学率の推移

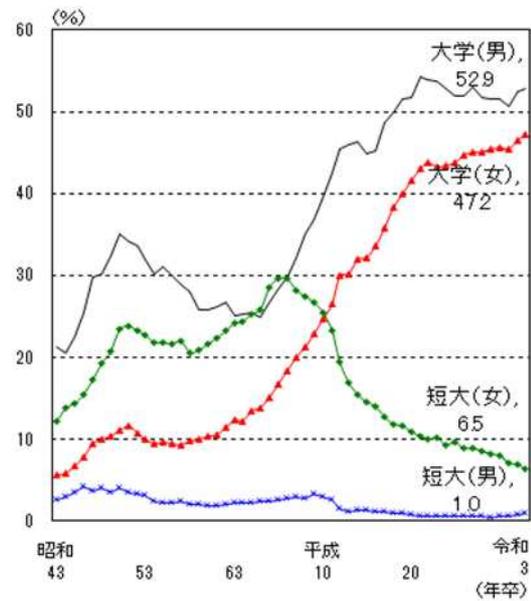


表 50 大学学部及び短期大学本科進学者数

(単位：人、%)

年月	進学者計	大学学部						短期大学本科					
		進学者			進学率			進学者			進学率		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	16,970	15,759	8,536	7,223	49.5	52.4	46.4	1,211	125	1,086	3.8	0.8	7.0
令和3年3月	16,824	15,687	8,605	7,082	50.2	52.9	47.2	1,137	166	971	3.6	1.0	6.5

(3) 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数

(表 51、図 29)

- 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数は17,959人で、前年に比べ271人減少した。
- 大学学部への入学志願者数は16,815人(男9,359人、女7,456人)で、前年に比べ184人減少した。
- 短期大学本科への入学志願者数は1,144人(男169人、女975人)で、前年に比べ87人減少した。
- 大学学部への入学志願率は53.8%で、前年に比べ0.4ポイント上昇した。また、短期大学本科への入学志願率は3.7%で、前年に比べ0.2ポイント低下した。

図 29 大学学部及び短期大学本科への入学志願率の推移

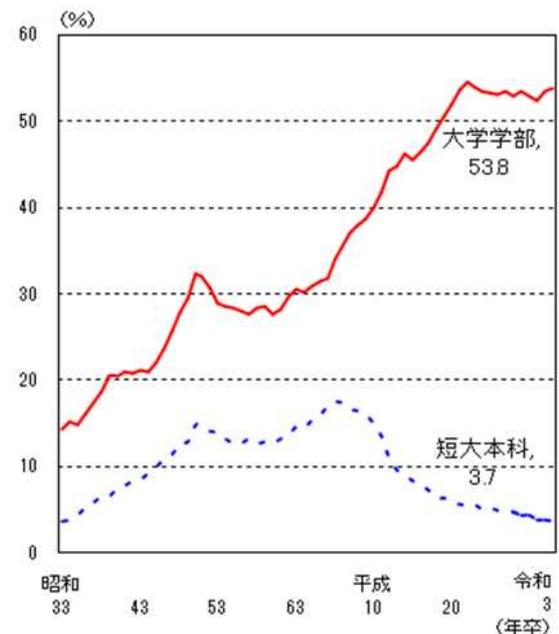


表 51 大学学部及び短期大学本科入学志願者数

年月	入学志願者計	大学学部		
		入学志願者		
		計	男	女
令和2年3月	18,230	16,999	9,333	7,666
令和3年3月	17,959	16,815	9,359	7,456

(つづき)

(単位：人、%)

年月	大学学部			短期大学本科			短期大学本科		
	入学志願率			入学志願者			入学志願率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年3月	53.4	57.3	49.3	1,231	129	1,102	3.9	0.8	7.1
令和3年3月	53.8	57.6	49.7	1,144	169	975	3.7	1.0	6.5

(4) 就職者の状況（産業別、職業別等）

(表 52、表 53、図 30、図 31)

- 産業別にみると、製造業が3,326人（全体の50.9%）で最も多く、次いで、卸売業、小売業564人（同8.6%）、建設業467人（同7.1%）、医療、福祉372人（同5.7%）、運輸業、郵便業350人（同5.4%）、公務344人（同5.3%）の順となっている。
- 職業別にみると、生産工程従事者が3,299人（全体の50.5%）で最も多く、次いで、事務従事者838人（同12.8%）、サービス職業従事者728人（同11.1%）、建設・採掘従事者456人（同7.0%）の順となっている。
- 都道府県別にみると、県外へ就職した者は569人（男375人、女194人）で、就職者数に占める割合は8.7%（全国18.1%）となっている。
- 県外就職者の都道府県別就職先は、愛知県が201人で最も多く、次いで、東京都140人、神奈川県100人の順となっている。

図 30 産業別就職者の内訳

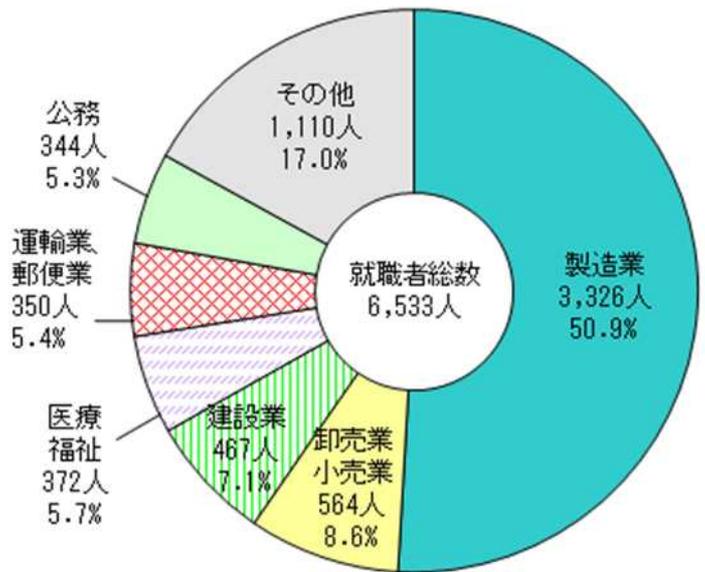


表 52 県内・県外別就職者数

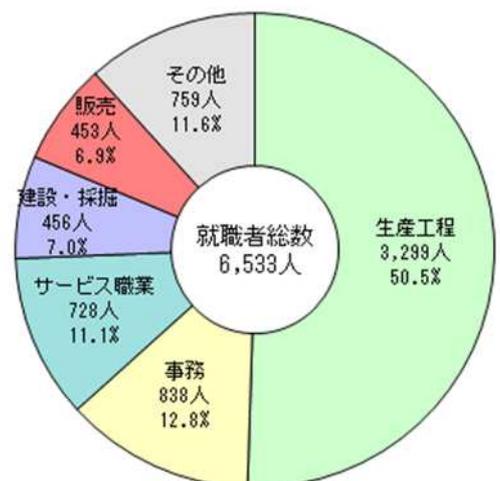
(単位：人、%)

年月	計	県内就職者			県外就職者			就職者数に占める 県外就職者の割合
		計	男	女	計	男	女	
令和2年3月	7,245	6,582	3,852	2,730	663	437	226	9.2
令和3年3月	6,533	5,964	3,512	2,452	569	375	194	8.7

表 53 県外就職先上位都道府県及び就職者数 (単位：人)

年月	1	2	3
令和2年3月	愛知県 229	東京都 180	神奈川県 116
令和3年3月	愛知県 201	東京都 140	神奈川県 100

図 31 職業別就職者の内訳



(通信制)

(1) 進路別卒業生数(表 54、表 55、表 56、図 32)

- 令和2年度間の卒業生数は451人(男189人、女262人)で、前年度間に比べ3人減少した。
- 進路別にみると、大学等進学者数が69人、専修学校(専門課程)進学者数87人、専修学校(一般課程)等入学者2人、公共職業能力開発施設等入学者数4人となっている。また、就職者数は115人で、卒業生に占める就職者の割合は25.5%となっている。

図 32 卒業生の進路別内訳

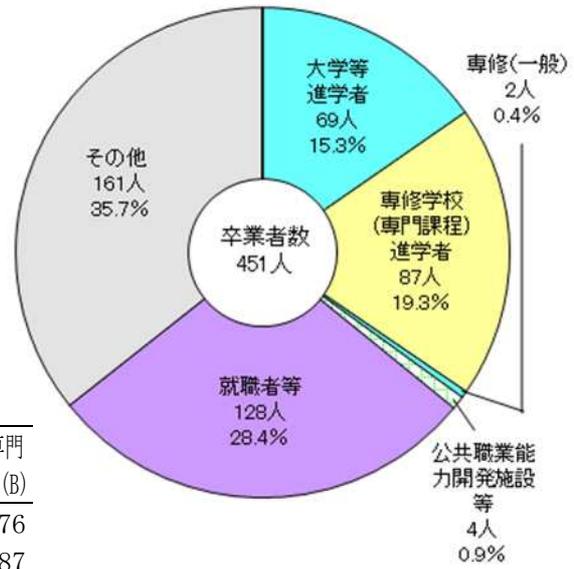


表 54 進路別卒業生数

年度	卒業生			大学等進学者(A)	専修学校(専門課程)進学者(B)
	計	男	女		
令和元年度間	454	201	253	54	76
令和2年度間	451	189	262	69	87

(つづき)

(単位：人、%)

年度	専修学校(一般課程)等入学者(C)	公共職業能力開発施設等入学者(D)	就職者等(E)(左記A~Dを除く)	左記以外の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dのうち就職している者	大学等進学率	専修学校(専門課程)進学率
令和元年度間	-	3	140	181	-	2	11.9	16.7
令和2年度間	2	4	128	161	-	-	15.3	19.3

表 55 表 54 就職者等(E)の内訳

(単位：人)

年度	就職者等計	(内訳)				(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者
		自営業主等(A)	常用労働者		臨時労働者(D)	
			無期雇用労働者(B)	有期雇用労働者(C)		
令和元年度間	140	-	110	30	-	1
令和2年度間	128	10	103	15	-	2

表 56 就職者数及び卒業生に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年度	就職者	うち、表 54 A~Dのうち就職している者		卒業生に占める就職者の割合
		うち、表 55 (再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	うち、表 55 (再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	
令和元年度間	113	2	1	24.9
令和2年度間	115	-	2	25.5

* 「卒業生に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

卒業生のうち、表 54 「左記A~Dのうち就職している者」並びに表 55 「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

4 特別支援学校卒業後の状況

(1) 中学部の進路別卒業生数(表 57)

- ・ 令和3年3月の中学部卒業生数は341人であった。
- ・ 高等学校等進学者数は326人で、高等学校等進学率は95.6%となっている。

表 57 進路別卒業生数

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)	専修学校(高等課 程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発 施設等入学者(D)	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以 外の者
	計	男	女						
令和2年3月	345	215	130	340	-	-	-	-	5
令和3年3月	341	216	125	326	2	-	1	-	12

(つづき) (単位:人、%)

年月	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	高等学校 等進学率	卒業生に占める 就職者の割合
令和2年3月	-	-	98.6	-
令和3年3月	-	-	95.6	-

(2) 高等部の進路別卒業生数

(表 58、表 59、表 60、図 33)

- ・ 令和3年3月の高等部卒業生数は、676人であった。
- ・ 大学等進学者数は4人で、大学等進学率は0.6%となっている。
- ・ 就職者数は145人で、卒業生に占める就職者の割合は21.4%となっている。

図 33 高等部卒業生の進路別内訳

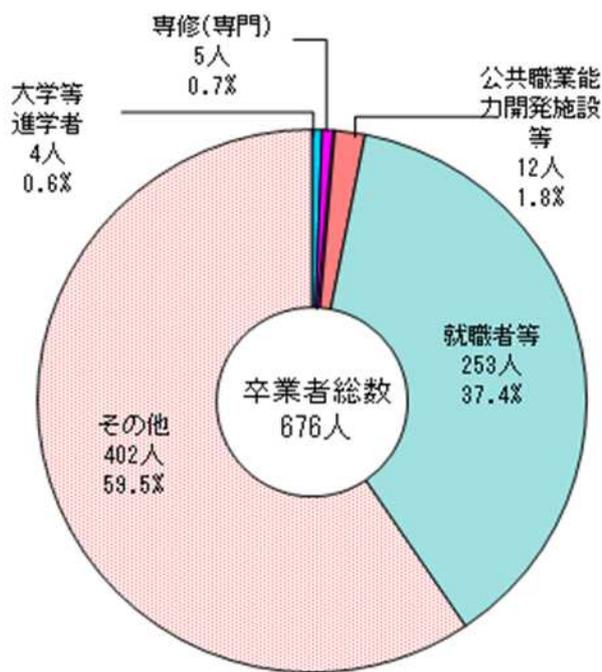


表 58 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進 学者(A)
	計	男	女	
令和2年3月	707	483	224	3
令和3年3月	676	438	238	4

(つづき)

年月	専修学校(専門 課程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発施 設等入学者(D)
令和2年3月	5	-	14
令和3年3月	5	-	12

(つづき)

(単位:人、%)

年月	就職者等(E)(左 記A~Dを除く)	左記以外 の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	大学等 進学率	卒業生に占める 就職者の割合
令和2年3月	252	433	-	-	0.4	28.6
令和3年3月	253	402	-	-	0.6	21.4

表 59 表 58 就職者等(E)の内訳

(単位：人)

年月	就職者等計	(内訳)				(再掲) 左記C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者
		自営業主等(A)	常用労働者		臨時労働者(D)	
			無期雇用労働者(B)	有期雇用労働者(C)		
令和2年3月	252	-	172	78	2	30
令和3年3月	253	1	121	116	15	23

表 60 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者	うち、表58 A~Dのうち、就職している者		卒業者に占める就職者の割合
		うち、表58 A~Dのうち、就職している者	うち、表59(再掲)左記C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	
令和2年3月	202	-	30	28.6
令和3年3月	145	-	23	21.4

* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

卒業者のうち、表58「左記A～Dのうち就職している者」並びに表59「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者数(表 61)

- ・ 就学免除者数は、学齡児童（6～11歳）7人、学齡生徒（12～14歳）1人の計8人で、前年度に比べ9人減少した。

2 就学猶予者数(表 61)

- ・ 就学猶予者数は、学齡児童19人、学齡生徒9人の計28人で、前年度に比べ6人減少した。

3 1年以上居所不明者数(表 61)

- ・ 1年以上居所不明者数は、0人で、前年度と同数であった。

4 学齡児童生徒死亡者数(表 62)

- ・ 令和2年度間に死亡した者は、学齡児童9人、学齡生徒6人の計15人で、前年度間に比べ3人減少した。

表 61 不就学学齡児童生徒数

(単位：人)

年度	就学免除者			就学猶予者			1年以上居所不明者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
令和2年度	17	13	4	34	27	7	-	-	-
令和3年度	8	7	1	28	19	9	-	-	-

表 62 学齡児童生徒死亡者数 (単位：人)

年度	計	学齡児童	学齡生徒
令和元年度間	18	9	9
令和2年度間	15	9	6

[学校施設調査]

1 学校建物面積(表 63)

- ・ 公立学校の建物面積は 151,662 m² (設置者所有 151,662 m²) であった。
- ・ 公立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 8.2%、鉄筋コンクリート造 59.1%、鉄骨造その他 32.7%となっている。
- ・ 私立学校の建物面積は 1,406,694 m² (設置者所有 1,388,113 m²、借用 18,581 m²) であった。
- ・ 私立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 3.5%、鉄筋コンクリート造 55.3%、鉄骨造その他 41.2%となっている。

表 63 学校建物面積

年度	公立学校						私立学校		
	計	設置者所有	借用	(再掲)設置者所有建物構造別			計	設置者所有	借用
				木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他			
令和 3 年度	151,662	151,662	-	12,369	89,657	49,636	1,406,694	1,388,113	18,581

(つづき)

(単位：m²)

年度	私立学校		
	(再掲)設置者所有建物構造別		
	木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他
令和 3 年度	48,057	768,125	571,931

* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。

2 学校土地面積(表 64)

- ・ 公立学校の土地面積は 339,659 m² (設置者所有 291,046 m²、借地 48,613 m²) であった。
- ・ 私立学校の土地面積は 3,718,694 m² (設置者所有 3,097,345 m²、借地 621,349 m²) であった。

表 64 学校土地面積

(単位：m²)

年度	公立学校			私立学校		
	計	設置者所有	借用	計	設置者所有	借用
令和 3 年度	339,659	291,046	48,613	3,718,694	3,097,345	621,349

* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。